

Ensemble Evergreen 第3回沖縄公演

～大和より琉球にて 共に歌い踊る - 20年のつながりを胸に～

～演奏曲目～

My spirit sang all day 私の精神は一日中歌った / 作曲：G. フィンジ

Heraclitus ヘラクレイトス / 作曲：C.V. スタンフォード

Spring Sonnets I 春のソネット I / 作曲：B. パリー

Bobby Schaftoe ボビー・シャフトー / 編曲：D. ウィルコックス

無門 / 作曲：瑞慶覧尚子 作詩：淵上毛錢

光 / 作曲：瑞慶覧尚子 作詩：八木重吉

瑞慶覧尚子：混声合唱曲集「愛あるところに」

(2023年委嘱初演作品 - 沖縄初演)

(詩：室生犀星／八木重吉／北原白秋)

指揮：仁階堂 孝

合唱：Ensemble Evergreen

ピアノ：谷 あや

賛助出演：合唱団「い～すたん」

女声合唱団「スウィング」

2024年4月21日(日)

開場 14:30 / 開演 15:00

パレット市民劇場

(パレットくもじ9F)

チケット：一般 1,800円 (当日 2,000円)

学生以下 1,000円 (当日 1,200円)

(全席自由)

ゆいレール県庁前駅下車徒歩1分
(2F連絡口より直結)

仁階堂 孝 Takashi Nikaido

尚美学園大学・愛知教育大学教職大学院各講師。

10余団体の常任指揮者として指導にあたるほか、全国のコンクール・合唱祭の講師、客演指揮者としても活躍中。2003年4月にエストニアで行われた合唱コンペティションにおいて、Ensemble Evergreen を指揮し、室内合唱部門第1位を受賞した。これまでに4度グアテマラ共和国より招聘されている。近年はNコンの制作にも携わり、「結 - ゆい -」「足跡」「Replay」を始めとする、中学校部門課題曲の放送初演指揮を担当している。日本合唱指揮者協会理事。



(c)Hisanori Takenaka

Ensemble Evergreen アンサンブル・エヴァーグリーン

1998年結成。主に東京で活動を行う。常任指揮者仁階堂孝氏のもと、ア・カペラ作品を中心に、ルネサンス・バロックから現代音楽まで、世界各地の幅広いジャンルの楽曲をレパートリーとしている。これまでに、エストニア、ラトヴィア、グアテマラ、台湾、中国への国外演奏旅行を行い、好評を博す。また、2002年に瑞慶覧尚子氏の「沖縄のうたによる混声合唱組曲『うっさくわったい』」に取り組んで以来、氏の協力のもと、山之口獏の詩による『喪のある景色』混声合唱、バリトン、朗読のための」の初演を含め、二度の沖縄公演(2005, 2014)を行い、今回が三度目の公演となる。



後援：沖縄タイムス社、琉球新報社

沖縄県合唱連盟、全沖縄おかあさんコーラス連盟

東京都合唱連盟、JCDA日本合唱指揮者協会

2002年に第1回の主催演奏会で瑞慶覧尚子氏作曲による「沖縄のうたによる混声合唱組曲 うっさ くわったい」を演奏して以来、2005年に第1回沖縄公演を開催し、2014年には第2回公演を実現、その後も継続的に交流を行ってきました。

コロナ禍を経て、一時は練習もできなかった合唱団が、3年振りに行った主催演奏会では、瑞慶覧氏に委嘱を行い、「混声合唱曲集『愛あるところに』」の初演をメインステージに据えて演奏しました。この作品をぜひとも沖縄で演奏したい、そして、沖縄の皆様と再度、一緒に舞台を作りたいという思いから、このたび、3回目となる沖縄公演を開催することいたしました。

Evergreenの単独ステージに加え、第1回公演の時からご一緒している、合唱団「い～すたん」さん、そして今回初めてご一緒する、女声合唱団「スウイング」さんに賛助出演をいただきます。

瑞慶覧氏、そして沖縄の皆様との、20年を超えるつながりを胸に、沖縄の合唱団と東京の合唱団が『共に歌い踊る』創り出す舞台をお楽しみください！

Ensemble Evergreen

「この時代に共に生きて」

コロナ禍に見舞われた3年間。常に感染者数を気にしながら過ごす不安な日々。

エバーさんから委嘱のお話を頂いたのはそんなさなかでした。一筋の光を得たような気持ちでした。せっかく作曲できるのなら、今しか書けない曲を書こう。そして、不安を抱え、生活に疲弊している人々の気持ちが少しでも和らぐような曲を、と作曲したのがこの作品です。

室生犀星、八木重吉、北原白秋。それぞれの詩人の「愛の世界」を感じてもらえたらと思います。

エバーさん3回目の来沖公演です！

熱量と愛があふれる仁階堂先生、個性豊かなエバーグリーンの皆様に出会って20年。彼らはずっと沖縄のことを気にかけてくれます。この時代に共に生きて音楽ができる喜びをかみしめています。皆様との共演を今か今かと待っていますよ～！うっさうっさしながら！

瑞慶覧尚子

Profile



▶ ピアノ 谷 あや

三重県に生まれる。桐朋女子高等学校を経て同大学ピアノ専攻を卒業。ピアノを兼重直文、権藤護子、大島正泰、ピアノ伴奏法を白石隆生、浅井道子の各氏に師事。

みえ音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール、安川加壽子記念コンクール他多数のコンクールに上位入賞。三重大学管弦楽団、国立ソフィアフィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団と協演、ブルガリアでは「黄金の両手を持つ」と賞賛される。

現在、各地で室内楽、伴奏などの演奏活動のほか、後進の指導にもあたっている。日本演奏連盟会員。CDに「松下耕／静かな雨の夜に」(国立音楽大学女声合唱団ANGELICA)、「メロディは愛」(Brilliant Harmony)がある。



▶ 作曲家 瑞慶覧 尚子

桐朋学園大学作曲科卒業。東京文化会館主催合唱作品コンクールにおいて優秀作品賞受賞。2004年と2014年に合唱団エヴァーグリーンとシアターピース作品を協働。2015年度沖縄タイムス芸術選奨大賞受賞。2017年国立市制50周年記念合唱組曲の委嘱を受ける。2019年全国育樹祭(沖縄)の合唱音楽を担当。現在も全国の合唱団や演奏家から委嘱を受け、多くの合唱作品及び器楽作品を作曲、出版。近年は教育現場への合唱曲も手掛けている。

〈主な作品〉

- 混声合唱組曲『うっさ くわったい』(カワイ出版)
- 混声合唱とバリトンのための組曲『喪のある景色～山之口獺の詩による～』
- 混声合唱組曲『祈る日』(カワイ出版)
- 女声合唱組曲『約束』(カワイ出版)
- 女声合唱曲『平和のたね』(カワイ出版)

▶ (賛助出演) 合唱団「い～すたん」



合唱団「い～すたん」は首里を拠点に活動している合唱団です。経験や年齢に関係なく歌うことが好きなメンバーが集まり、仲本先生ご指導のもと「大人の青春」をモットーに楽しく歌っています。2022年には結成20周年を迎え、昨年4年ぶりにコンクールに挑戦。2023年11月に新潟県で開催された第76回全日本合唱コンクールに九州代表として出場し銅賞を受賞しました。

現在に至る。主な活動として、おかあさんコーラス大会、合唱祭、定期演奏会、施設訪問演奏等。

▶ (賛助出演) 女声合唱団「スウイング」



1993年10月、女声合唱団「スウイング首里」を結成。その後、首里から浦添に活動拠点を移し、併せて女声合唱団「スウイング」と改名。結成当初からの指揮者、吉本嘉典先生の遺志を受け継ぎ、2020年より野原樹子先生の指導のもと

現在に至る。主な活動として、おかあさんコーラス大会、合唱祭、定期演奏会、施設訪問演奏等。近年では、2019年、台北喜悅女声合唱団と交流演奏会。2023年、全日本おかあさんコーラス全国大会2度目の出演。

Information

2024年 4月 21日(日)

開場 14:30 / 開演 15:00

パレット市民劇場
(パレットくもじ9F)

ゆいレール県庁前駅下車徒歩1分
(2F連絡口より直結)

チケット: 一般 1,800円(当日 2,000円)
学生以下 1,000円(当日 1,200円)
(全席自由)

お問い合わせ:

- [E-mail] eg_www@evergreen.sakuraweb.com
- [URL] http://evergreen.sakuraweb.com/
- [X] @Evergreen_1998
- [Tel] 090-2745-0045 (宮崎)

